SONY

4-075-059-**04** (1)

トリニトロン® カラーテレビ

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

目次

FD Trinitron

KV-14MF1 / KV-21MF1

テレビを見る

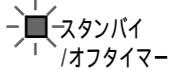
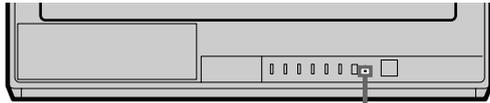
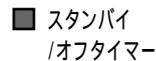
消音ボタン

一時的に音を消すときに押します。
もう1度押すか、音量＋ボタンを押すと音が出ます。

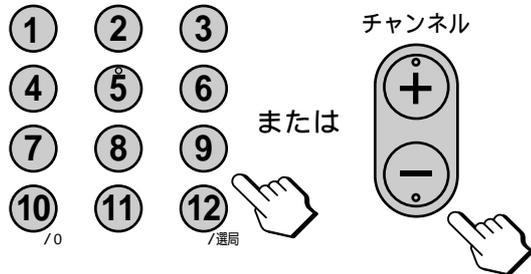
画面表示ボタン

チャンネル表示を出すときに押します。
もう1度押すと表示は消えます。

チャンネル数字ボタンには、暗い場所でも操作しやすいように、ほのかに青白く光る蓄光材が入っています。そのため、太陽光や明るい照明の下などに約10分間以上置くと光が蓄えられ、暗くなると数時間光り続けます。暗い場所に放置したときは、光りません。

1 テレビの電源を入れる。

スタンバイ/オフタイマーランプが赤く点灯しているときは
リモコンの電源スイッチを押す。

スタンバイ/オフタイマーランプが消えているときは
テレビ本体の電源スイッチを押す。

2 チャンネル数字ボタンでチャンネルを選ぶ。

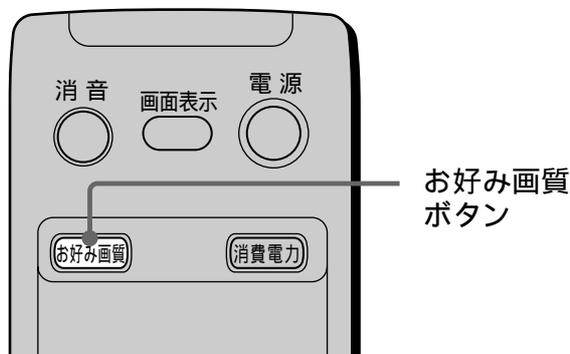
チャンネル+/−ボタンでもチャンネルを選べます。

3 音量+/−ボタンで音量を調節する。

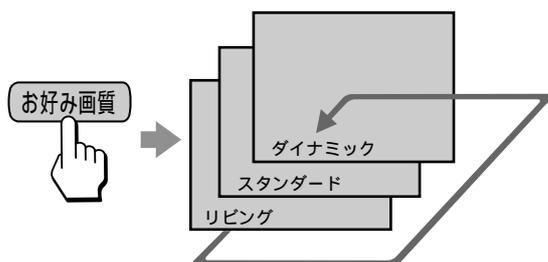
ちょっと一言
音量表示の上にある数値も調節の目安になります。

ちょっと一言

- スタンバイ/オフタイマーランプが点灯しているときは、リモコンのチャンネル数字ボタンやチャンネル+/−ボタン、ゲームボタンを押すと自動的にテレビの電源も入ります（チャンネルポン機能/ゲームポン機能)。
- 省電力のため、放送が終了して（または放送のないチャンネルにしたまま）約10分過ぎると、「オートシャットオフ」と表示されて自動的にスタンバイモードになります。
  放送局の信号によっては「オートシャットオフ」機能が働かないものもあります。

画質を選んで見る
（お好み画質）

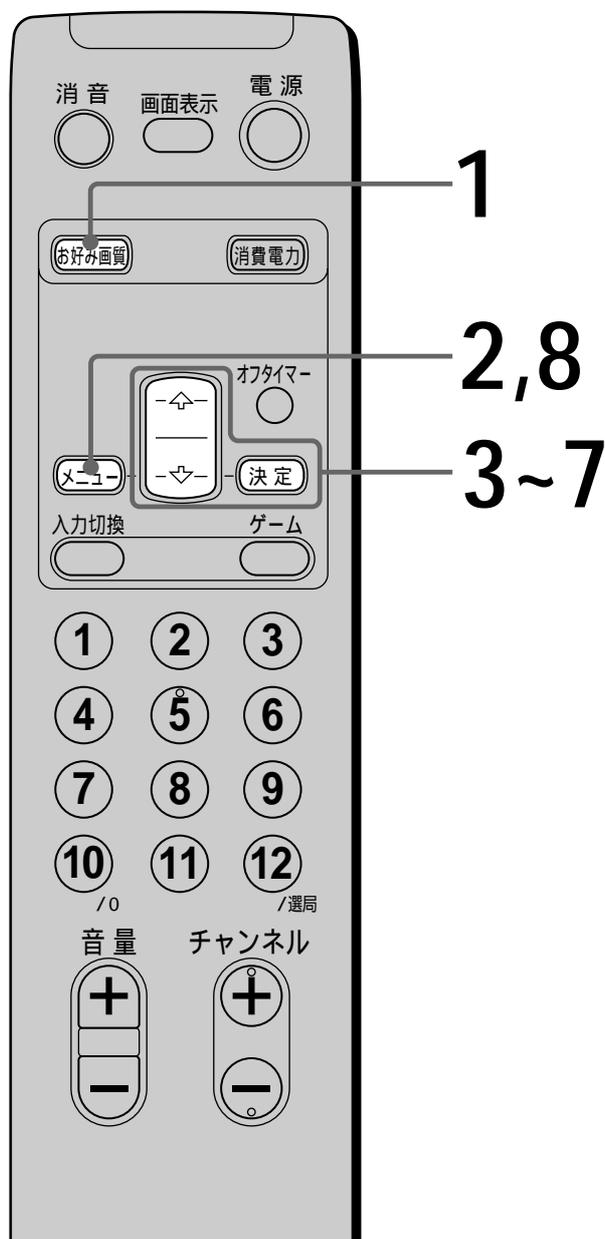
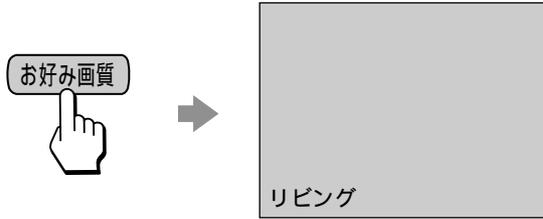
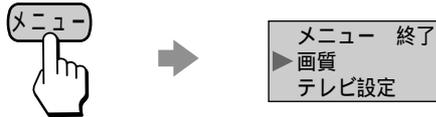
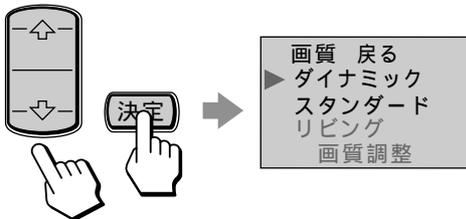
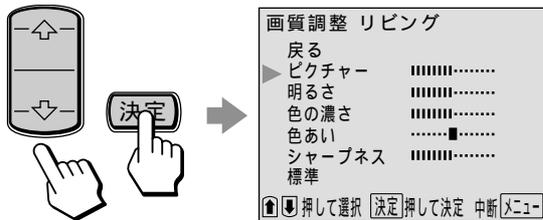
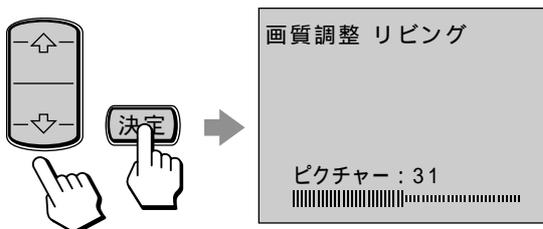
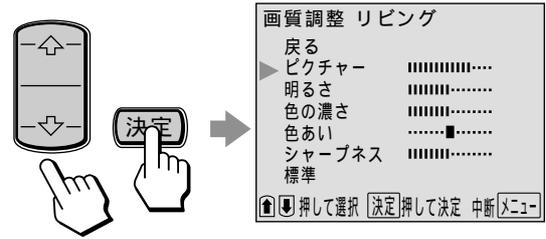
お好み画質ボタンを押すだけで、部屋の明るさや映像の内容に合わせた画質設定を選べます。また、「リビング」を選ぶと、画質をより細かく調整できます。
ご家庭で通常ご覧になるときは、「リビング」を選ぶことをおすすめします。

お好み画質ボタンをくり返し押す。

1回押すと、現在の画質設定が表示されます。その後押すたびに、次のように変わります。

ダイナミック
はっきりとしたメリハリのある画質になります。

スタンダード
標準的なコントラストとメリハリのある画質になります。

リビング
明るさや色あい、色の濃さなど基本的な調整ができます。

画質を調整する

お好み画質ボタンで「リビング」を選ぶと、画質をより細かく調整できます。画質は、入力切換用のボタンで選べる各入力ごとに設定できます。

1 お好み画質ボタンをくり返し押して、「リビング」を選ぶ。

2 メニューボタンを押す。

3 ↑/↓で「画質」を選び、決定ボタンを押す。

4 ↑/↓で「画質調整」を選び、決定ボタンを押す。

5 ↑/↓で調整したい項目を選び、決定ボタンを押す。

6 ↑/↓で調整し、決定ボタンを押す。

項目	↑を押すと	↓を押すと
ピクチャー	明暗の差が大きくなる	明暗の差が小さくなる
明るさ	明るくなる	暗くなる
色の濃さ	濃くなる	薄くなる
色あい	緑がかる	赤みがかる
シャープネス	映像の輪郭がくっきりする	映像の輪郭が柔らかくなる

ちょっと一言

調節バーの上に表示される数値も調節の目安になります。

7 他の項目を調整するときは、手順5と6をくり返す。

8 メニューボタンを押して、メニューを消す。

お買い上げ時の状態に戻すには

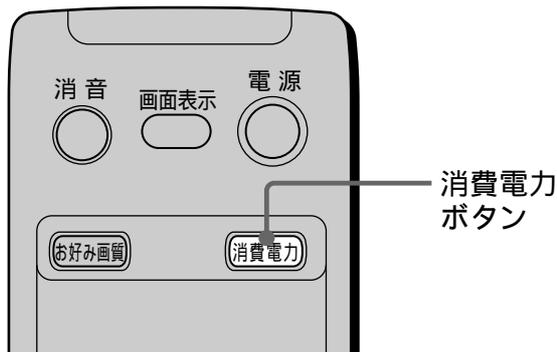
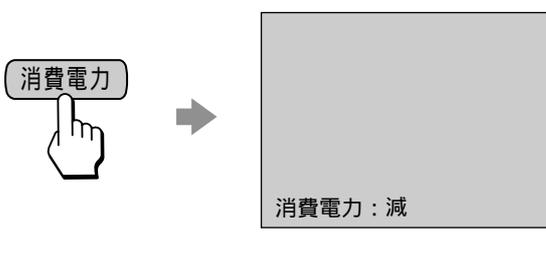
手順5で、「標準」を選び、決定ボタンを押す。

ご注意

「ダイナミック」と「スタンダード」（☞4ページ）では、画質調整できません。

見る

節電しながら見る
（消費電力）

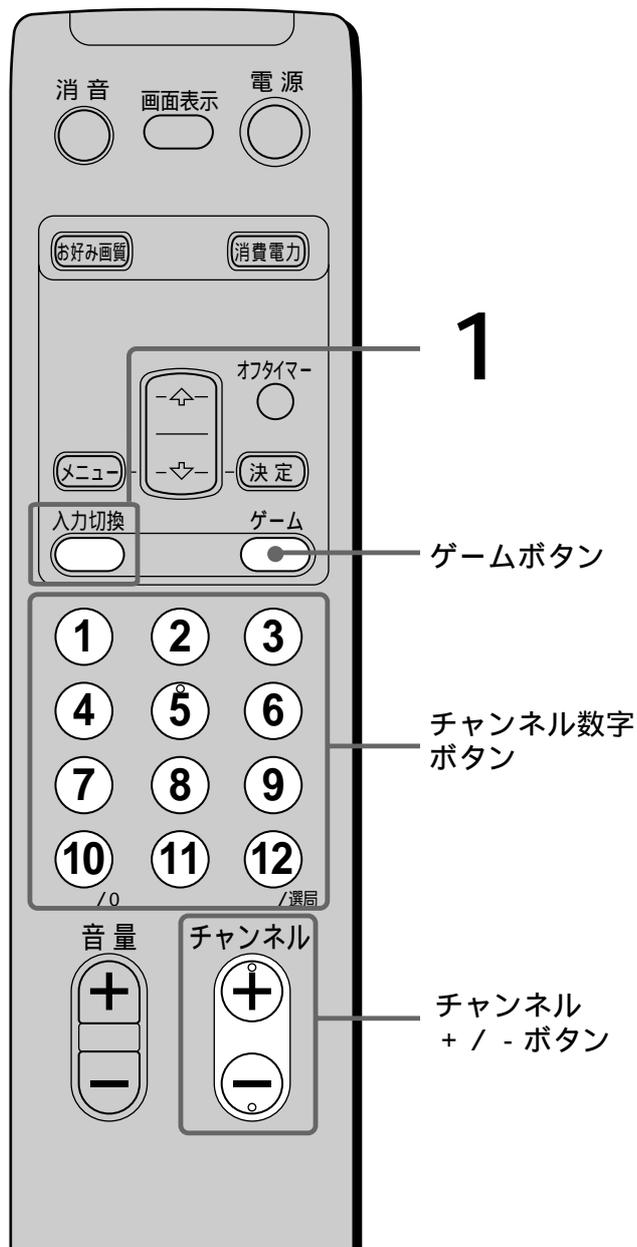
画面の明るさを下げて、節電しながら見ることができます。

消費電力ボタンを押す。
節電中になります。

節電をやめるには

もう1度、消費電力ボタンを押す。
「消費電力:標準」と表示されます。

ちょっと一言

- 「消費電力:減」のときに電源を切ると、次に電源を入れたときも「消費電力:減」のままになります。
- お好み画質で「リビング」を選んでいるときは、「消費電力:減」でも、画質を調整できます（☞4ページ）。ただし、「ピクチャー」や「明るさ」を上げると節電にならなくなる場合があるため、おすすめしません。

テレビにつないだ機器の画像を見る
（入力切換）

入力を切り換えて、テレビにつないだビデオ機器やテレビゲームなどの画像を見ることができます。接続のしかたについては、☞16ページをご覧ください。

1 入力切換用のボタンを押して、見たい画面を選ぶ。

ボタンを押すたびに、それぞれの端子につないだ機器の画像に切り換わります。

押すたびに	以下につないだ機器の画像になります。	画面表示も変わります。
入力切換	• ビデオ1入力端子	ビデオ1 ←
		↓
	• ゲーム/ビデオ2入力端子	ビデオ2
		↓
		チャンネル番号（テレビ）

2 接続している機器を操作する。

詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。

ちょっと一言

本体の入力切換ボタンをくり返し押して、入力を切り換えることもできます。

テレビゲームをする（ゲームポン）

本機前面のゲーム/ビデオ2入力端子につないだテレビゲーム機器の画像を、ゲームボタンを押すだけで楽しめます。
本体の赤いスタンバイ/オフタイマーランプが点灯していれば、自動的に電源が入りゲーム画面が表示されます。

テレビ画面に戻すときは

チャンネル数字ボタンまたはチャンネル＋/－ボタンを押す。

ゲーム画面を消すには

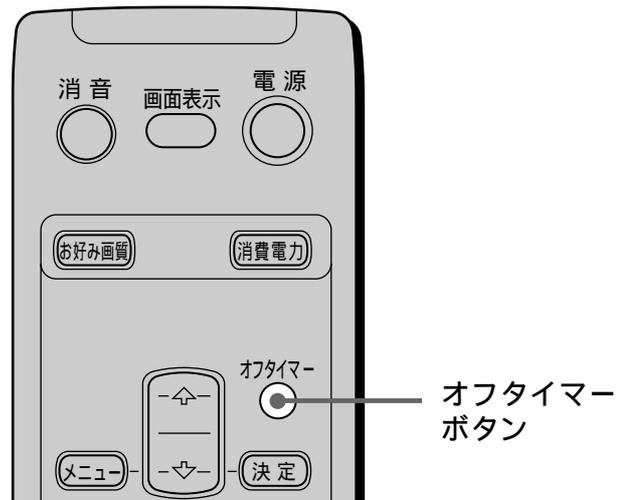
ゲームボタンを押します。テレビはスタンバイ状態になります。

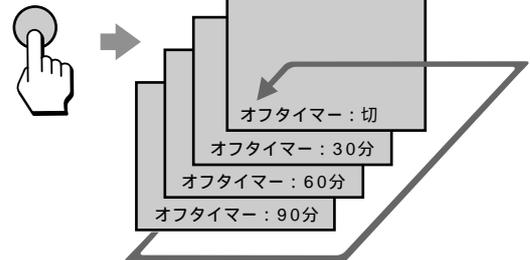
ちょっと一言

- 本体のゲームボタンを押して、ゲーム画面を表示させたり、消すこともできます。
- ゲームの画質調整は、テレビゲーム使用後も他の画質調整とは別にそのまま本体に記憶されます（☞4ページ）。

自動で電源を切る

（オフタイマー）

テレビをつけたまま寝てしまっても、設定した時間（30分、60分または90分）が過ぎると、自動的に電源が切れます。

オフタイマーボタンをくり返し押す。

押すたびに、次のように時間が変わります。また、本体のスタンバイ/オフタイマーランプが赤く点灯します。

オフタイマーを途中でやめるには

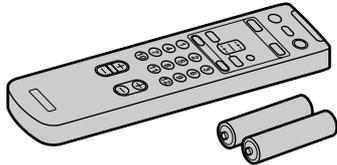
オフタイマーボタンをくり返し押して、「オフタイマー：切」を選ぶ。

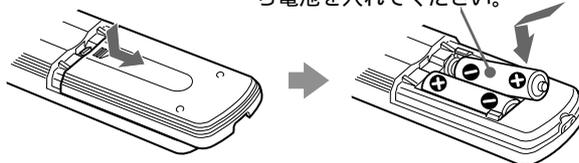
ちょっと一言

- オフタイマーが働いているときに、オフタイマーボタンを押すと、電源が切れるまでの残り時間（例:「オフタイマー：あと17分」）が表示されて、数秒後に消えます。
- 電源を入れ直したときは、「オフタイマー：切」に戻ります。

付属品を確かめる

箱を開けたら、付属品がそろっているか確かめてください。

リモコン（1個）と
単3形乾電池（2個）

取扱説明書
安全のために
安全点検のおすすめ
ソニーご相談窓口のご案内
保証書
（各1部）

リモコンに電池を入れるには

テレビアンテナをつなぐ

テレビアンテナのつなぎかたは、壁のアンテナ端子の形や、使うケーブルによって異なります。下の例から最も近いものを選び、つないでください。
いずれにも当てはまらない場合は、販売店などにご相談ください。

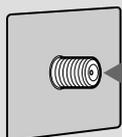
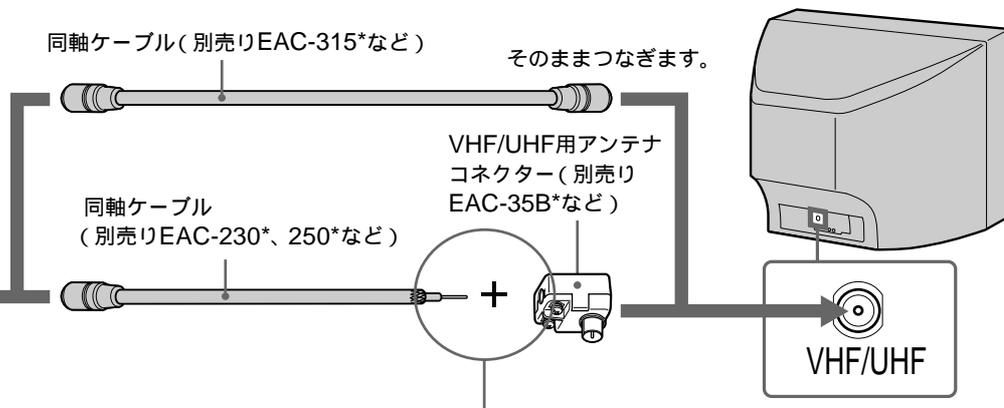
VHF/UHF混合、またはVHF、またはUHF

壁のアンテナ端子

同軸ケーブル（別売りEAC-315*など）

そのままつなぎます。

同軸ケーブル（別売りEAC-230*、250*など）

VHF/UHF用アンテナコネクター（別売りEAC-35B*など）

VHF/UHF

つなぎかた

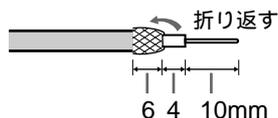
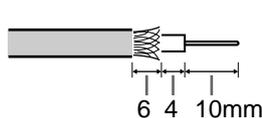
1 同軸ケーブルの芯線とアミ線を出す

EAC-230*など3C-2Vの場合

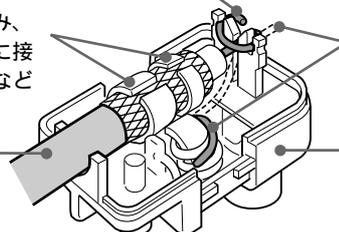
折り返す

6 4 10mm

EAC-250*など5C-2Vの場合

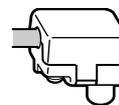
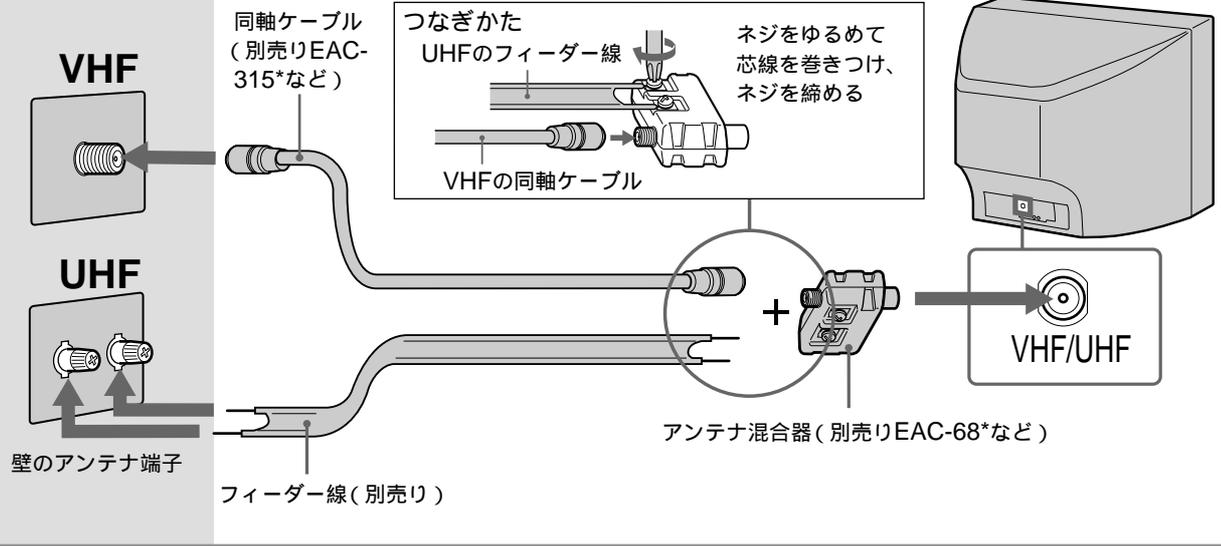
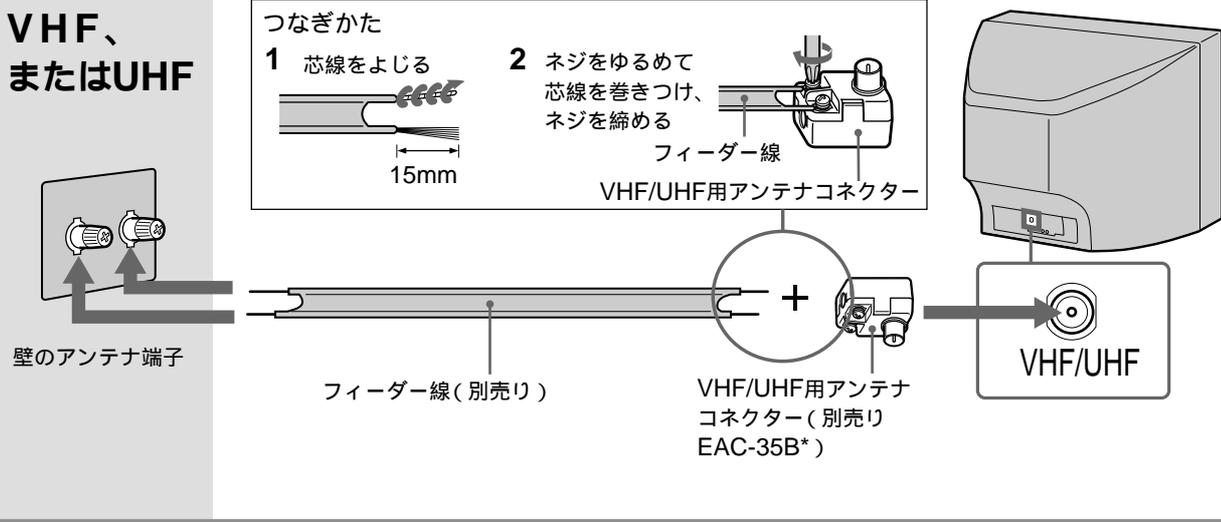
6 4 10mm

2 VHF/UHF用アンテナコネクターの両側を広げてふたを開ける

3 ③芯線を他の金属部分に接触しないようにしっかり巻きつける

②同軸ケーブルを差し込み、アミ線が他の金属部分に接触しないようにペンチなどでしっかり締めつける

①点線部分のリード線をはずし、金属部分に接触しないように折り返す

同軸ケーブル

VHF/UHF用アンテナコネクター

4 ふたを閉める

ご注意
フィーダー線は同軸ケーブルよりも雑音電波などの影響を受けやすいため、信号が劣化します。万が一、フィーダー線でつなぐときは、テレビからできるだけ離してください。

* 2001年11月現在の別売りアクセサリーです。万一、品切れや生産完了のときはご容赦ください。

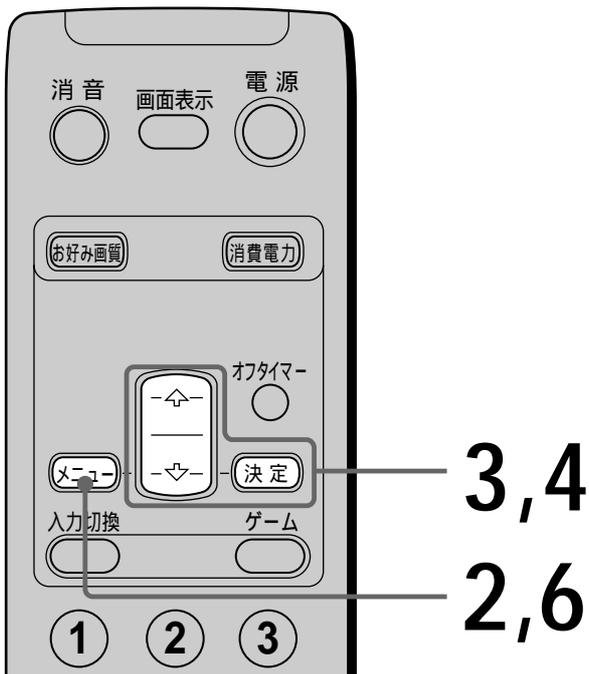
テレビは壁から10cm以上離して設置してください

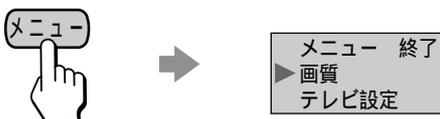
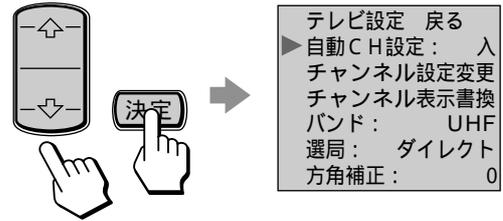
壁から10cm以上離して置いてください。風とおしをよくするためです。壁などに近づけ過ぎて、空気の対流が悪くなると、壁などにホコリが付着し、黒くなることがあります。また、通風孔がふさがれると、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

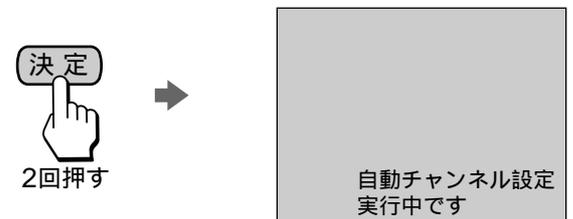
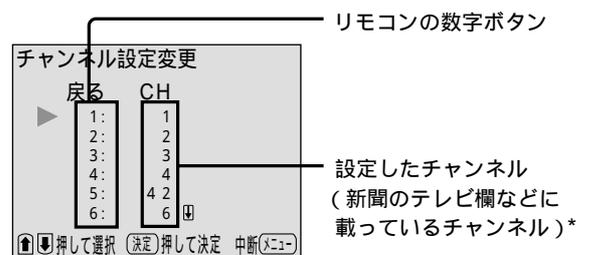
チャンネルを設定する

VHF/UHF放送は、自動でも手動でも受信設定できます。はじめに自動設定することをおすすめします。

自動設定する

受信できるVHF/UHF放送を、リモコンの数字ボタンに自動的に設定します。
放送のある時間帯に行ってください。
自動設定したチャンネルを変更したり、放送のないチャンネルをとばすときは、☞11、12ページをご覧ください。

1 **電源を入れて、VHF/UHF放送を映す。**

2 **メニューボタンを押す。**

3 **↑/↓で「テレビ設定」を選び、決定ボタンを押す。**

4 **▶が「自動CH設定」の左側に表示されていて、「入」になっていることを確認した後、決定ボタンを2回押す。**

「切」になっているときは、決定ボタンを1回押した後、↑/↓で「入」を選び、決定ボタンを押す。

「自動チャンネル設定実行中です」と表示され、自動的に設定が始まります。
設定が終わると、下のメニューに変わります。

* 地域によっては、これまでご覧になっていたチャンネル番号と異なる場合があります。

5 **設定されたチャンネルを確認する。**

手動で設定し直したいときは
☞11ページをご覧ください。

6 **メニューボタンを押して、メニューを消す。**

チャンネル設定を途中でやめるには

手順4で「自動チャンネル設定実行中です」のメッセージが出ている間に、メニューボタンを押す。

ケーブルテレビを見るには

ケーブルテレビ放送会社との受信契約が必要です。なお、ケーブルテレビを受信できない地域もあります。本機では、C13〜C35までのケーブルテレビチャンネルを受信できます。
詳しくは、お近くのケーブルテレビ放送会社にお問い合わせください。

1 ダイレクト選局になっていることを確認する（☞13ページ）。

2 メニューボタンを押して、メニューを出す。

3 ↑/↓で「テレビ設定」を選び、決定ボタンを押す。

4 ↑/↓で「バンド」を選び、決定ボタンを押す。

5 ↑/↓で「CATV」を選び、決定ボタンを押す。

6 ↑/↓で「チャンネル設定変更」を選び、決定ボタンを押す。

7 ↑/↓でケーブルテレビを映したいリモコンの数字ボタンを選び、決定ボタンを押す。

8 ↑/↓で「CH」の数字をケーブルテレビのチャンネルにし、決定ボタンを押す。
ケーブルテレビのチャンネルには、表示の前に「C」がつきます。
例：C24

9 メニューボタンを押して、メニューを消す。

ご注意
- ケーブルテレビとUHF放送を同時に受信したり、チャンネル設定したりすることはできません。
- ケーブルテレビで「10キー選局」（☞13ページ）をするときは、上記で受信設定をした後、「10キー選局」に切り換えてください。

手動設定する

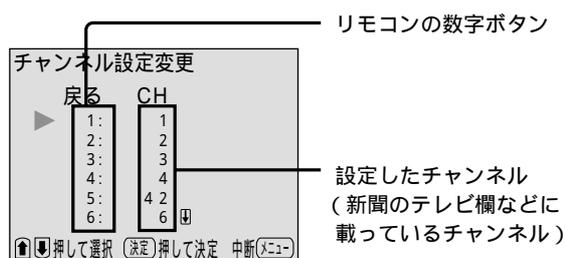
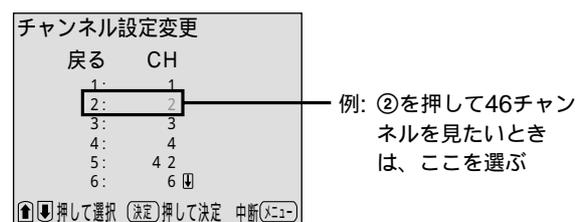
自動設定したチャンネルを変えたり、表示を書き換えたり、放送のないチャンネルをとばすことができます。
1〜12のチャンネル数字ボタンのすべてを、手動で設定できます。

リモコンの数字ボタンに設定したチャンネルを変えるには

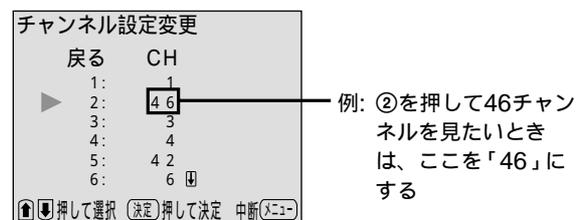
リモコンの数字ボタンに好きなチャンネルが映るように変えられます。

1 メニューボタンを押して、メニューを出す。

2 ↑/↓で「テレビ設定」を選び、決定ボタンを押す。

3 ↑/↓で「チャンネル設定変更」を選び、決定ボタンを押す。

4 ↑/↓で変更したいリモコンの数字ボタンを選び、決定ボタンを押す。

5 ↑/↓で設定したチャンネルを変更し、決定ボタンを押す。

6 メニューボタンを押して、メニューを消す。

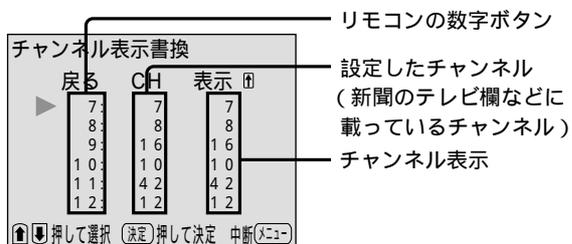
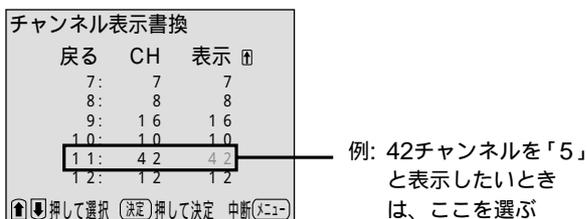
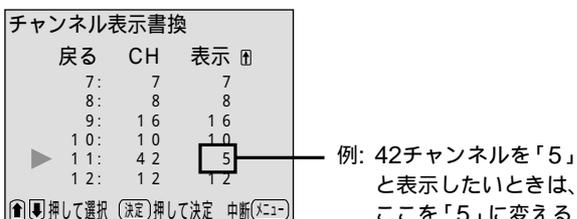
次のページにつづく

チャンネルを設定する（つづき）

チャンネル表示を書き換えるには

画面に出るチャンネル表示は、新聞のテレビ欄などに載っているチャンネルになっています。これを、好きなチャンネル番号などに書き換えることができます。

1 メニューボタンを押して、メニューを出す。

2 ↑/↓で「テレビ設定」を選び、決定ボタンを押す。

3 ↑/↓で「チャンネル表示書換」を選び、決定ボタンを押す。

4 ↑/↓で書き換えたいチャンネルを選び、決定ボタンを押す。

5 ↑/↓でチャンネル表示を書き換え、決定ボタンを押す。

6 メニューボタンを押して、メニューを消す。

ちょっと一言

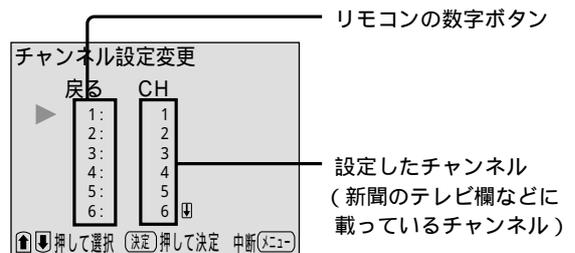
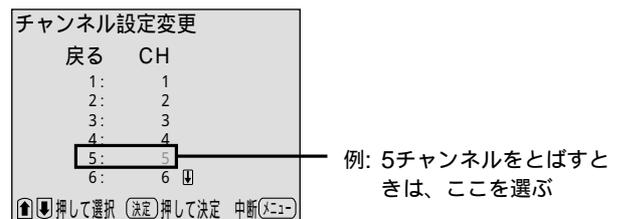
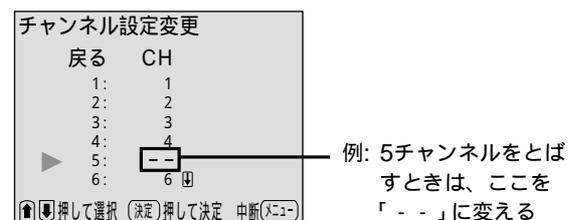
チャンネルと表示が1対1で対応するように、チャンネル表示を書き換えてください。複数のチャンネルを同一のチャンネル表示にすることもできますが、おすすめしません。

放送のないチャンネルをとばすには

チャンネル＋/−ボタンでチャンネルを選ぶときに、放送のないチャンネルをとばす（選局しない）ように設定できます。

1 メニューボタンを押して、メニューを出す。

2 ↑/↓で「テレビ設定」を選び、決定ボタンを押す。

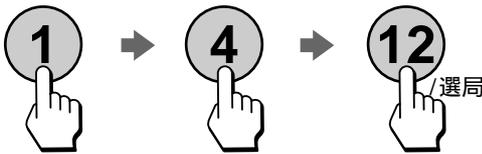
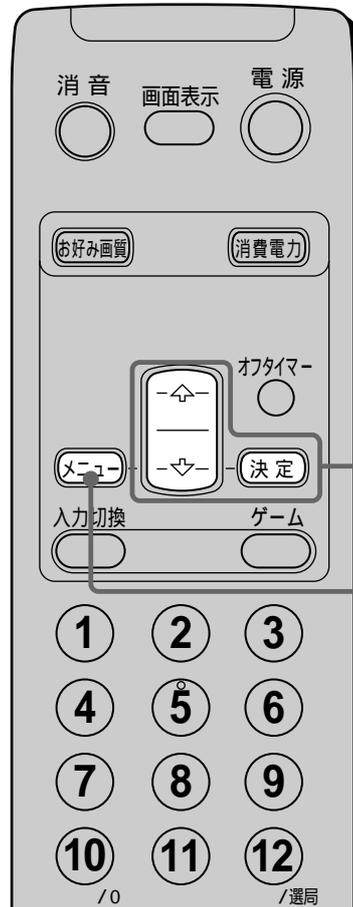
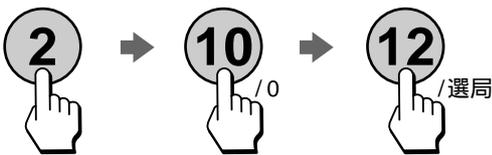
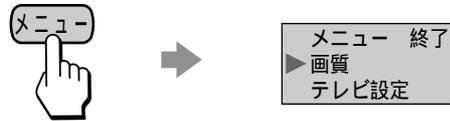
3 ↑/↓で「チャンネル設定変更」を選び、決定ボタンを押す。

4 ↑/↓でとばしたいチャンネルを選び、決定ボタンを押す。

5 ↑/↓で「CH」を「−−」に変えて、決定ボタンを押す。

6 メニューボタンを押して、メニューを消す。

数字ボタンの組み合わせでチャンネルを選ぶ（10キー選局）

お買い上げ時は「ダイレクト選局」になっています。「ダイレクト選局」は、リモコンの数字ボタンと同じチャンネルが映る選局方法で、受信できるチャンネル数は最大12局です。
そのため、ケーブルテレビなど見たいチャンネルの数が12局を越えるときは、「10キー選局」に変えてください。
「10キー選局」では、数字ボタンを十の位・一の位の順に押した後、⑫（=選局）ボタンを押して、チャンネルを選びます。0は⑩ボタンを使います。

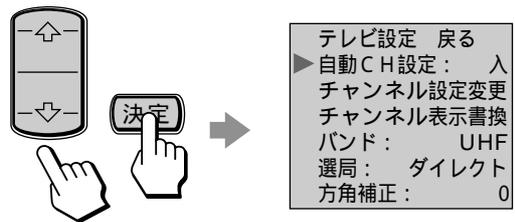
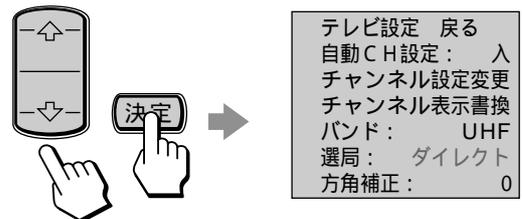
例） 14**チャンネル**

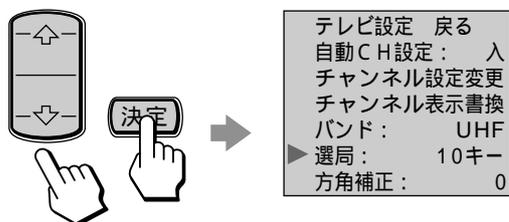
20**チャンネル**

準備と接続

1 **メニューボタンを押す。**

2 **↑/↓で「テレビ設定」を選び、決定ボタンを押す。**

3 **↑/↓で「選局」を選び、決定ボタンを押す。**

次のページにつづく

数字ボタンの組み合わせでチャンネルを選ぶ（つづき）

4 **↑/↓で「10キー」を選び、決定ボタンを押す。**

5 **メニューボタンを押して、メニューを消す。**

ダイレクト選局に戻すには

手順4で「ダイレクト」を選ぶ。

ご注意

- スタンバイ状態のとき、リモコンの数字ボタンを押すと自動的に電源が入ります。
  ダイレクト選局では、選んだチャンネルになりますが、10キー選局では、チャンネルが確定するまで、電源を切る前に見ていたチャンネルになります。
- チャンネルを自動設定する（☞10ページ）ときは、ダイレクト選局に戻してから行ってください。
- ケーブルテレビのときは、手順2の後に下記の操作をした後、手順3以降を行ってください。
  1 ↑/↓で「バンド」を選び、決定ボタンを押す。
  2 ↑/↓で「CATV」を選び、決定ボタンを押す。
  3 手順3以降を行う。

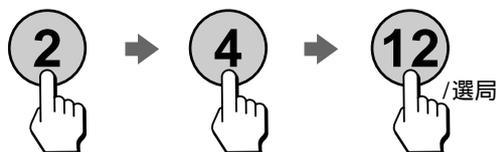
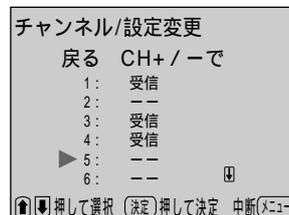
チャンネル＋/－ボタンで選ぶ放送を設定するには

お買い上げ時は1〜12チャンネルが順に選ばれるように設定されています。ケーブルテレビなどでこれ以外のチャンネルを選ぶときや、放送がないチャンネルをとばすときは、次のように設定します。

1 **メニューボタンを押して、メニューを出す。**

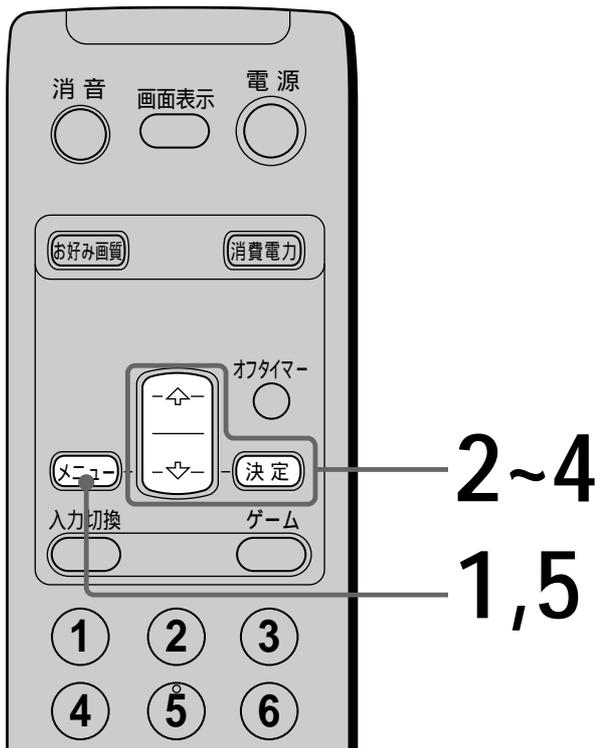
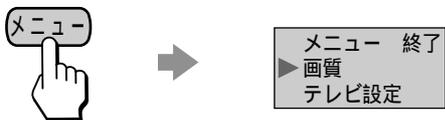
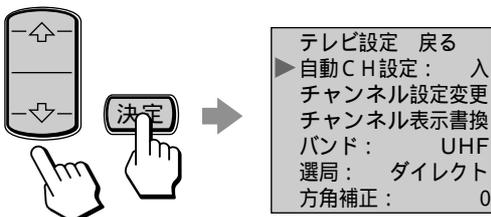
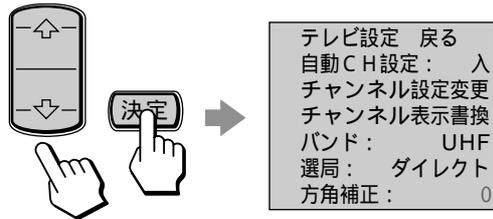
2 **↑/↓で「テレビ設定」を選び、決定ボタンを押す。**

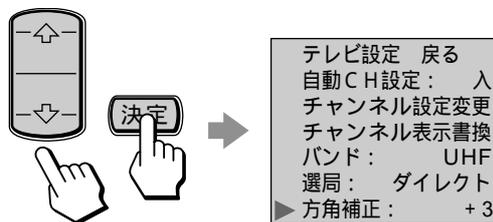
3 **↑/↓で「チャンネル設定変更」を選び、決定ボタンを押す。**

4 **見たいチャンネル、またはとばしたいチャンネルを選び、決定ボタンを押す。**
例：24チャンネルのとき

5 **↑/↓で見たいチャンネルのときは「受信」を、とばしたいチャンネルのときは「－－」を選び、決定ボタンを押す。**

6 **複数のチャンネルを設定するときは、手順4と5をくり返す。**

7 **メニューボタンを押して、メニューを消す。**

画像の傾きを補正する

地磁気の影響で、画像が傾いたりすることがあります。このときは、テレビの向きを変えてみるか、次のように補正してください。

1 メニューボタンを押す。

2 ⬆/⬇で「テレビ設定」を選び、決定ボタンを押す。

3 ⬆/⬇で「方角補正」を選び、決定ボタンを押す。

4 ⬆/⬇で調整し、決定ボタンを押す。

画像を見ながら、画面内の水平の線ができる限り水平になるようにします。数値は−3〜+3の範囲で変わります。

5 メニューボタンを押して、メニューを消す。

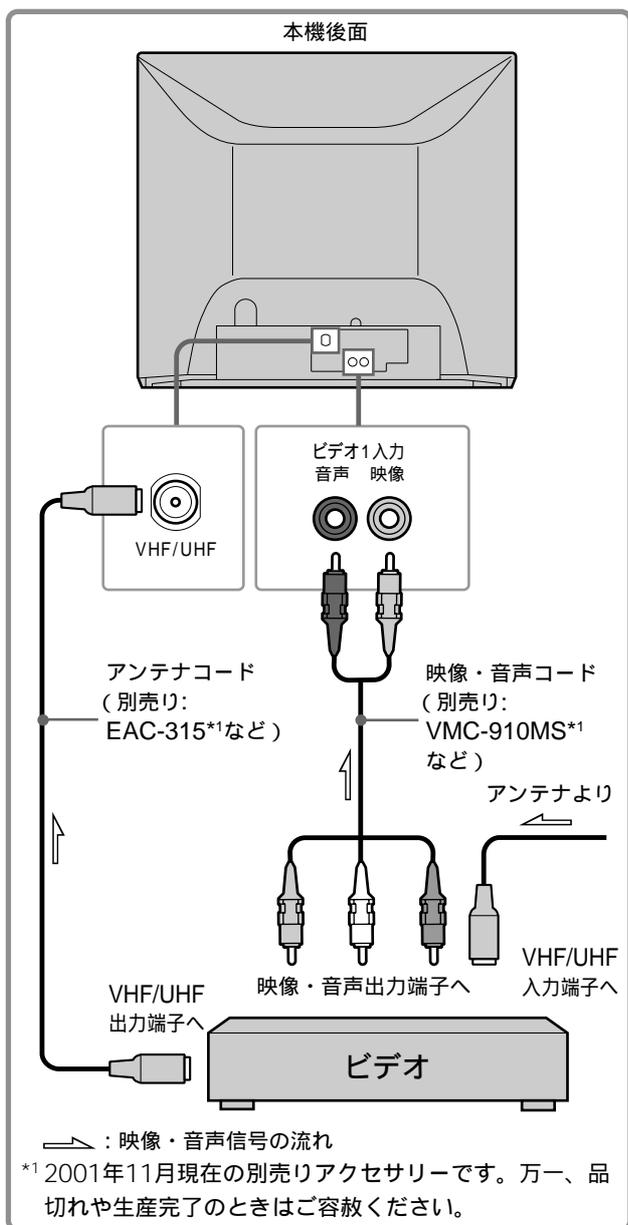
ご注意

高圧線の近くや鉄筋コンクリート造りの家などでは、磁界の影響のためうまく補正されないことがあります。このときは、ソニーサービス窓口またはお買い上げ店などにご相談ください。

また、テレビの近くに大きなスピーカーがあると、うまく補正されません。スピーカーからテレビを離して置いてください。それでも、うまく補正されないときも、ご相談ください。

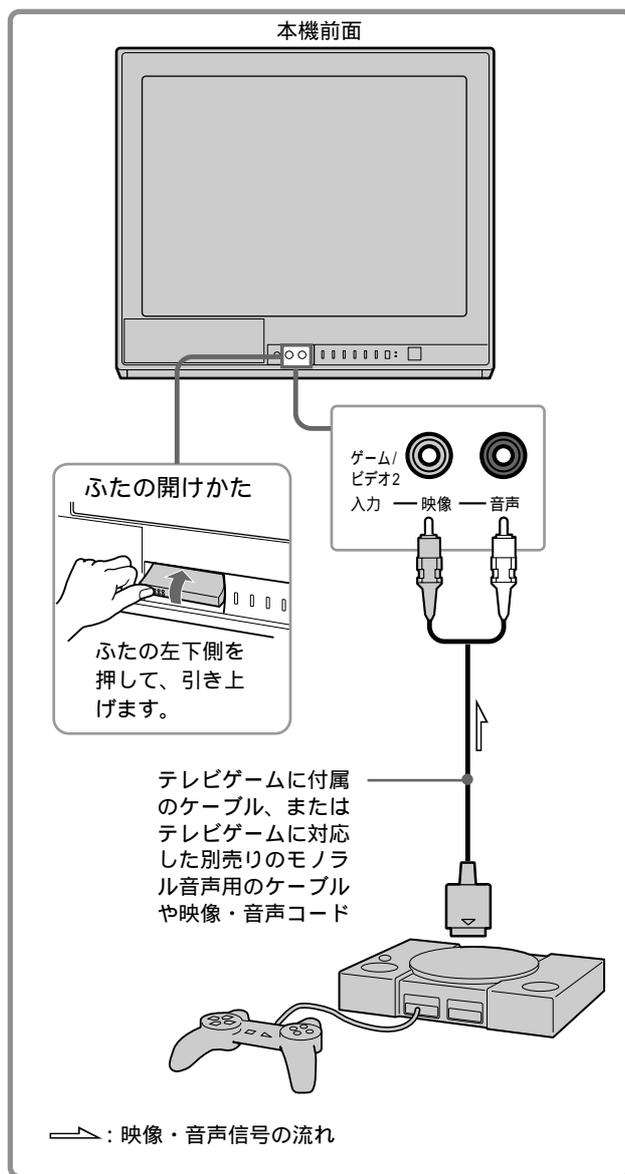
ビデオをつなぐ

ビデオデッキ、ビデオカメラ、またはレーザーディスクプレーヤーなどをつなぎます。
それぞれの機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

*1 2001年11月現在の別売りアクセサリーです。万一、品切れや生産完了のときはご容赦ください。

ビデオを見るには

入力切換ボタンをくり返し押して、ビデオをつないだビデオ1入力（「ビデオ1」）を表示させる。詳しくは、☞6ページをご覧ください。

テレビゲームをつなぐ

本機前面のゲーム/ビデオ2入力端子にテレビゲームをつなぎます。
“プレイステーション”*2やテレビゲームの取扱説明書もあわせて、お読みください。

テレビゲームをするには

ゲームボタンを押す。
詳しくは、☞7ページをご覧ください。

*2 “プレイステーション”は、（株）ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。

故障かな？と思ったら

自己診断表示ー 画面が消え、スタンバイ/オフタイマーランプが点滅したら

本機には自己診断表示機能がついています。これは本機に異常が起きたときに、スタンバイ/オフタイマーランプの点滅およびその回数でテレビの状態をお知らせし、よりスムーズにサービス対応させていただくための機能です。スタンバイ/オフタイマーランプが赤く点滅したら、右の手順にそって、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。ご相談の内容によっては、修理が必要な場合もあります。

スタンバイ/オフタイマーランプ（赤）

1. スタンバイ/オフタイマーランプの点滅回数を数えてください。3秒おきに点滅します。
   たとえば、2回点滅→3秒あき→2回点滅…この場合の点滅回数は2回です。
2. テレビ本体の電源スイッチで電源を切り、電源コンセントを抜いてから、お買い上げ店またはソニーサービス窓口に点滅回数を知らせてください。

本機の症状と対処のしかた

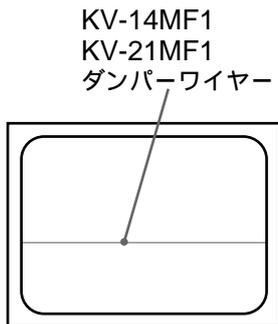
症状		対処のしかた
画像が出ない	**すべてのチャンネルが映らない。**	• 電源コードをしっかりつないでください。 • テレビ本体の電源を入れてください。 • アンテナ線をしっかりつないでください。
	特定のチャンネルだけが映らない。	• チャンネルを合わせ直してください（☞10ページ）。
	テレビの電源が突然切れた/いつのまにか消えていた（スタンバイ状態になった）。	• テレビの消し忘れを防ぐため、放送終了後、または放送のないチャンネルを受信している状態や、つないだ機器からの入力信号のない状態で約10分過ぎると、「オートシャットオフ」と表示されて、自動的にスタンバイ状態になります。 • オフタイマーを設定していませんでしたか？（☞7ページ）。
	つないだ機器の画像が出ない。	• 接続コードをしっかりつないでください。 • リモコンの入力切換用のボタンを押してください（☞6〜7ページ）。
きれいに映らない	**画像が二重、三重になる。**	• アンテナ線をしっかりつないでください。 • アンテナの位置、方向、角度を調整してください。
	雪が降るような画面、うすい画面、風がふくとちらつく。	• アンテナが風でこわれたり曲がったりしていないか確認してください。 • アンテナの寿命を確認してください（通常3〜5年、海辺では1〜2年）。
	斑点や点模様が走る。	• ヘアードライヤー、自動車、バイクなどからの雑音電波の干渉を受けています。アンテナはなるべく道路から離して設置してください。
	色がつかない、色がおかしい、画面が暗い。	• お好み画質ボタンを押して、画質設定を選んでください（☞4ページ）。 • メニューの「画質」で画質を調整してください（☞4ページ）。 •「消費電力:減」のときは、画面が暗くなります（☞6ページ）。
	画面がまぶしい。	• お好み画質ボタンを押して、画質設定を選んでください（☞4ページ）。

次のページにつづく

故障かな？と思ったら（つづき）

症状		対処のしかた
きれいに映らない	**画面の一部に色むらがある。**	• テレビをマンションの壁、金属スタンド、ビデオデッキまたはスピーカーなどから離して置いてください。 • テレビをしばらく見た後、テレビの向きを変えると色むらが発生することがあります。このときは、地磁気の影響を受けています。1度電源を切り、約30分後にテレビを見る向きにしてから電源を入れ直すと、自動消磁回路が働き、地磁気の影響が軽減されます。
	画像が傾いている。	• メニューの「テレビ設定」で「方角補正」を調整してください（☞15ページ）。 • 高圧線の近くや鉄筋コンクリート造りの家などでは、磁界の影響のためうまく補正されないことがあります。このときは、ソニーサービス窓口またはお買い上げ店などにご相談ください。 また、テレビの近くに大きなスピーカーがあると、うまく補正されません。スピーカーからテレビを離して置いてください。
	縞状のノイズが多い。	• アンテナ線は他の電源コードや接続ケーブルからできるだけ離してください。 • フィーダー線や室内アンテナは特に電波妨害を受けやすいため、使わないでください。
	ビデオの再生/録画時に縦縞状のノイズが出る。	• ビデオヘッドが干渉しています。できるだけビデオをテレビから離して置いてください。
音が出ない／雑音が多い	**画像は出るが、音が出ない。**	• 音量が下がりきっていないか確認してください。 • 画面に「消音」の表示が出ているときは、リモコンの消音ボタンか、音量+ボタンを押して表示を消してください。 • イヤホンを抜いてください。
	雑音が多い。	• アンテナ線は他の電源コードや接続ケーブルからできるだけ離してください。 • フィーダー線や室内アンテナは特に電波妨害を受けやすいため、使わないでください。
テレビから異音がする	**「ピシッ」というきしみ音が出る。**	• 周囲の温度変化でキャビネットが伸縮し、「ピシッ」という音が出ることがありますが、本機に影響はありません。
	電源を入れたときにブーンという音がする。	• 地磁気などの影響を取り除く消磁回路の動作音で、本機に影響はありません。
	テレビの電源を切った直後に、テレビの後ろからパチパチ音がする。	• テレビ内部で発生する静電気が原因で、本機に影響はありません。
画面が一瞬光る	**暗い部屋で電源を入れたときに、画面周辺が一瞬光って見える。**	• ブラウン管内で、電源が入る際に発生する高電圧のために、ブラウン管内の蛍光部が光るためです。本機の性能その他に影響はありません。
リモコンが働かない	**リモコンで操作できない。**	• 電池を交換してください。 • 電池の⊕⊖を正しい向きに入れてください。 • 本体のスタンバイ/オフタイマーランプが赤く点灯していないときは、本体の電源スイッチを押してください。 • リモコンをリモコン受光部に正しく向けて、近くから操作してください。 • リモコン受光部の近くに蛍光灯などの強い照明があたっているときは、離して置いてください。
	リモコンのチャンネル数字ボタンを押しても、チャンネルが選べない。	**ダイレクト選局の場合**（☞13ページ） • メニューの「テレビ設定」の「選局」が「ダイレクト」になっているかを確認してください。 **10キー選局の場合**（☞13ページ） • メニューの「テレビ設定」の「選局」が「10キー」になっているかを確認してください。 • 11チャンネルは①を2回、12チャンネルは①と②を続けて押してから、⑫/選局を押してください。 • チャンネル数字ボタンに続けて⑫/選局を押してください。

画面に細い横線が出たら（ダンパーワイヤー）

画像によっては、極めて細い水平線が見えることがあります。これは、ダンパーワイヤーと呼ばれる線材の影で、位置は下図に示されているとおりです。ダンパーワイヤーはトリニトロン管内部のアパチャーグリルの振動を抑えるために取り付けられており、より高画質な映像をお楽しみいただけるように工夫されたものです。

ブラウン管表面のお手入れについて

ブラウン管表面が汚れているときは、市販のガラスクリーナー、または研磨剤の入っていない中性洗剤を水で薄め、柔らかい布に含ませ固く絞ってから、拭き取ってください。
表面を傷つけることがあるため、固い布の使用や、から拭きはやめてください。また、塩素系や塩酸などの酸性洗浄液や、クレンザーや歯磨粉など研磨剤入りの洗浄剤も使わないでください。

保証書とアフターサービス

本機は日本国内専用です。電源電圧や放送規格の異なる海外ではお使いになれません。

保証書について

- この製品は保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お買い上げの店からお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。ただし、ブラウン管代およびブラウン管の交換にともなう技術料、出張料は2年間無料です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
「故障かな？と思ったら」の項を参考にして、故障かどうかをお調べください。

それでも具合が悪いときはサービス窓口へ
お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にある、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社では、カラーテレビの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後でも、故障個所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

部品の交換について
この製品は、修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。
その際、交換した部品は回収させていただきます。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。
型名：KV-14MF1、KV-21MF1
故障の状態：できるだけくわしく
購入年月日：

お買い上げ店 **TEL.**
お近くのサービスステーション **TEL.**

This television is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

その他

主な仕様

システム

受信方式　NTSC方式
受信チャンネル　VHF 1～12チャンネル
UHF 13～62チャンネル
CATV C13～C35（ケーブルテレビ放送会社との受信契約が必要）
ブラウン管*[1]　KV-14MF1:FDトリニトロン83度偏向14型
KV-21MF1:FDトリニトロン90度偏向21型

*[1] テレビの型（21型など）は画面寸法を表すものではなく、ブラウン管の外径対角寸法を基準とした大きさの目安です。

画面寸法　KV-14MF1:27.3×20.2、33.9cm対角
KV-21MF1:40.8×30.5、50.7cm対角
（幅×高さ、対角径）
使用スピーカー　4×10cm
音声出力　実用最大:1W（EIAJ）

入出力端子

アンテナ端子　VHF/UHF 75Ω F型コネクター
ビデオ1入力端子、ゲーム/ビデオ2入力端子
映像:　ピンジャック、1Vp-p、75Ω、不平衡、同期負
音声:　ピンジャック、500mVrms、インピーダンス 47kΩ
イヤホン端子　イヤホンミニジャック
負荷インピーダンス8Ω以上

電源部・その他

消費電力　KV-14MF1:62W
（リモコン待機時0.1W）
KV-21MF1:82W
（リモコン待機時0.1W）
年間消費電力量*[2]
KV-14MF1:77kWh/年
KV-21MF1:94kWh/年

*[2] 年間消費電力量とは:省エネルギー法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間（4～5時間）を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。

最大外形寸法　KV-14MF1:37.5×33.8×40.9cm
KV-21MF1:48.9×44.1×47.7cm
（幅×高さ×奥行き）
質量　KV-14MF1:約12.3kg
KV-21MF1:約24.0kg
電源　AC100V、50/60Hz
付属品　リモートコマンダー　RM-J238（1）
乾電池　単3形（2）
取扱説明書（1）
保証書（1）
ソニーご相談窓口のご案内（1）
安全のために（1）
安全点検のおすすめ（1）

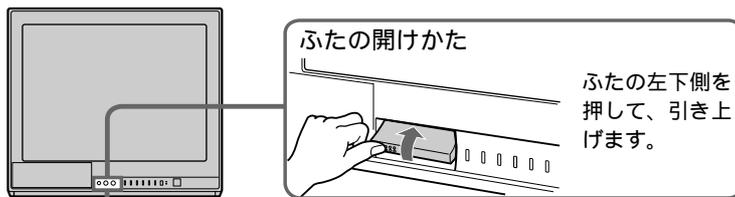
別売りアクセサリー

テレビスタンド　KV-14MF1: SU-16T*[3]
KV-21MF1: SU-21V*[3]、SU-FV21*[3]
イヤホン　ME-L93D*[3]
接続ケーブルなど

*[3] 2001年11月現在の別売りアクセサリーです。万一、品切れや生産完了のときはご容赦ください。

- このテレビは日本国内用ですから、電源電圧、放送規格の異なる外国ではお使いになれません。
- 仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

各部の名前/
Identifying parts and controls

本機前面/TV Front Panel

ちょっと一言
*の付いたボタンには、凸点（突起）が付いています。操作の目印として、お使いください。

その他

次のページにつづく

本機後面/TV Rear

VHF/UHFアンテナ端子☞8、9ページ
VHF/UHF antenna Jack pages 8、9

ビデオ1入力端子☞16ページ（音声端子、映像端子）
Video 1 input jack page 16 (Audio jack, Video jack)

リモコン/Remote Control

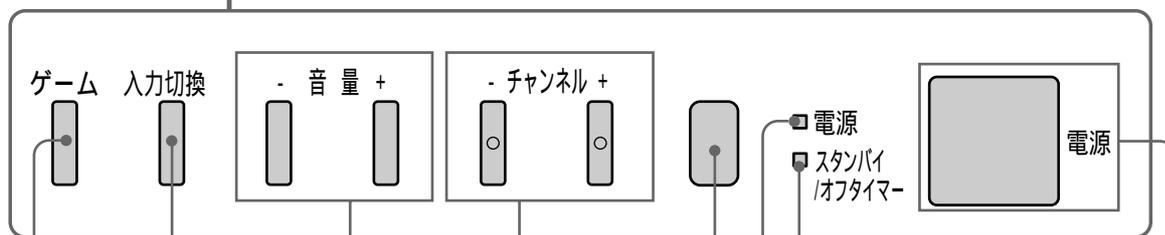
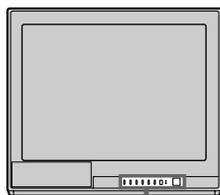
画面表示ボタン☞2ページ
Display button page 2

消音ボタン☞2ページ
Mute button page 2

お好み画質ボタン☞4ページ
Favorite Picture button page 4

メニュー/↑/↓/決定ボタン☞4ページ
Menu/↑/↓/Enter buttons page 4

入力切換ボタン☞6ページ
Input Select button page 6

チャンネル数字ボタン*☞3ページ
Channel Number buttons page 3

音量＋/－ボタン☞3ページ
Volume +/– buttons page 3

電源スイッチ☞3ページ
Power switch page 3

消費電力ボタン☞6ページ
Power Saving button page 6

オフタイマーボタン☞7ページ
Off Timer button page 7

ゲームボタン☞6ページ
Game button page 6

チャンネル＋/－ボタン*☞3ページ
Channel +/– buttons page 3

ちょっと一言
*の付いたボタン（チャンネル数字ボタンは「5」のみ）には、凸点（突起）が付いています。操作の目印として、お使いください。

メニュー一覧

索引

五十音順

数字・アルファベット順

ソニー株式会社　〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ
- ナビダイヤル………………… 0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます）
- 携帯電話・PHSでのご利用は…… 03-5448-3311
- Fax ……………………………… 0466-31-2595

受付時間：
月～金
9:00～20:00
土・日・祝日
9:00～17:00

http://www.sony.co.jp/

Printed in Malaysia

廃棄時にご注意願います。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ（ブラウン管方式）を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。